

2023 年度 第 19 回 全道自治体職員フットサル大会 南ブロック 開催要項

1. 主 旨 本大会は、地方自治体職員の親睦と交流を図るとともに、公の施設の設置・管理にあたるものとして、北海道フットサルの普及と発展のためにささやかながら貢献することを目的とする。
2. 名 称 2023 年度 第 19 回全道自治体職員フットサル大会 南ブロック
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、北海道自治体職員サッカー連盟
4. 主 管 小樽地区サッカー協会
5. 後 援 公益財団法人北海道スポーツ協会、小樽市、小樽市教育委員会、特定非営利活動法人小樽スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 期 日 2024 年 3 月 9 日(土)～3 月 10 日(日)
8. 会 場 小樽市総合体育館
小樽市花園5丁目2番2号 TEL:0134-33-3710
9. ブロック区分 札幌・小樽・室蘭・千歳・函館・苫小牧・空知の各地区サッカー協会を基本とするが、チーム事情により他の地区からも参加できるものとする。
10. 参 加 資 格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル第1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
(2) 2023 年度、北海道自治体職員サッカー連盟に加盟したチームであること。また、同一自治体職員をもって構成されたチームであること。
(3) 大会参加申込書提出前に加盟登録手続き4項目がすべて終了していること。(加盟チーム登録・加盟職員登録・ユニフォーム登録・加盟金振入)
(4) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料(2,000 円)及び(一社)北海道フットサル連盟の年間加盟登録料(5,000 円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
11. 参加チームとその数 参加チーム数は最高 24 チームまでとし、申込みが 24 チームを超える場合の参加チーム選考基準は、次のとおりとする。
① 複数チーム申込みの自治体からは1チームのみの参加とする
② 大会開催ブロック区分のチームを優先する
③ 全道自治体職員サッカー選手権大会に未出場のチームを優先する
④ 帯同審判員がいるチームを優先する
⑤ 抽選
12. 大会形式 (1) 原則 1 グループ 3 チームによる予選ラウンド(総当り戦)と決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。
(2) 決勝ラウンドの組み合わせは事前に抽選を行なう。
(3) 3 位決定戦は行わない。
(4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

- (5) 予選ラウンドの順位決定方法
 勝点(勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
- ①当該チーム内の対戦成績
 - ②当該チーム内の得失点差
 - ③当該チーム内の総得点数
 - ④グループ内の総得失点差
 - ⑤グループ内の総得点数
 - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告 1 回 1 ポイント
 - (イ)警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ)退場 1 回 3 ポイント
 - (エ)警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
 - ⑦抽選
- (6) フェニックストーナメントを実施する場合は、決勝ラウンドに進出できなかったチームがトーナメント方式で行う。
- (7) フェニックストーナメントの試合時間は、組合せを決定する際にチーム数により調整し、決定する。

13. 競技規則

14. 競技会規定

- 大会実施年度 フットサル競技規則による。
- 以下の項目については、本大会で規定する。
- (1) ピッチサイズは、原則として 40m×20mとするが、体育館の形状に合わせる。
 - (2) 試合球は、ミカサ製 ALMUNDO(FS450B-YP)4 号ボールとする。
 - (3) 競技者の数
 - ・競技者の数 :5 名
 - ・交代要員の数:10 名以内とする。
 - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、5 名以内とする。))とする。
 - (5) ユニフォーム
 - ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFA ユニフォーム規程に則る。

- (6) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間
予選ラウンド(総当り戦)は、12 分間(前後半各 6 分間)、決勝ラウンドは、16 分間(前後半各 8 分間)のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは、予選ラウンド 2 分間、決勝ラウンド 3 分間とする。(前半終了から後半開始前まで)なお、チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 予選ラウンドは引分けとする。
 - ② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK戦により勝敗を決定する
 - ③ 決勝戦においては、6 分間(前後半各 3 分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。
 - ⑤ PK戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- (10) タイムアウトは、適用しない。

15. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参 加 料 等

参加料 22,000 円(消費税込)、審判不帯同料 16,500 円(消費税込)

17. 参加申込み

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 25 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記(6)申込先(A)に記載の a ~ c)を下記(4)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。チームから提出された書式 a ~ c は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)・(C)・(D)に送付される。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料等は申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) 申込締切日 2024 年 2 月 8 日 (木) **15 時まで** 厳守
- (5) 上記(4)申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

- (6) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局
 a 参加申込書(E-mail)
 ※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。
 b プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 c 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
 (B) (公財)北海道サッカー協会
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
 北海道フットボールセンター 内
 TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101
 (C) 小樽地区サッカー協会
 〒047-0034 小樽市緑 2-28-17 永坂 正 気付
 E-mail: ayano217@cocoa.ocn.ne.jp.jp
 ・参加料 22,000 円(消費税込み)
 ・審判不帯同料 16,500 円(消費税込み)
 ・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
 北洋銀行奥沢口支店(普通)3259563
 小樽地区サッカー協会 理事長 柴田靖士
 (D) 北海道自治体職員サッカー連盟
 加盟登録審査担当 副理事長 堤 智志
 E-mail: tutumi-st@city.otaru.lg.jp
 ・参加申込書(E-mail) ※申込先(A)が対応
18. 組 合 せ 組み合わせは、公益財団法人北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は公益財団法人北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
19. 帯 同 審 判 (1) 参加チームは、JFA フットサル 3 級以上の資格を有する審判員を 1 名以上、または JFA フットサル 4 級以上の資格を有する審判員を 2 名以上帯同させること。
 (2) 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審(3R と TK)を担当する。
 (3) 帯同審判員は、選手と兼ねることはできる。その際は審判職を優先しなければならない
 (4) 帯同審判員は、チーム役員(監督を除く)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
 (5) 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料 16,500 円を申込先(C)に納入すること。
 (6) 大会 2 日目のフェニックストーナメントについて、大会協力審判員の協力により実施するため、上記(1)の審判員を帯同できないチームは、前記不帯同審判料の負担とともに、大会協力審判員(4 級)を 1 名チームに同行させること。その氏名・級を参加申込書の帯同審判欄に記入すること。(保有資格欄に 4 級と記載されている審判が 1 名の場合を「大会協力審判員」の登録とみなす)
20. 監 督 会 議 (1) 日 時 : 2024 年 3 月 5 日(火) 19 時 00 分から
 (2) 会 場 : オンライン会議とする。
 会議用 URL は後日チーム責任者あてに送付する。
 ※欠席の場合は、本大会の参加を認めないこともあるので必ず出席すること。
21. 開 会 式 日 時 : 開会式は実施しない。
22. 表 彰 及 び 閉 会 式 (1) 優勝、準優勝、第 3 位には表彰状を授与する。なお、優勝チームには公益財団法人北海道サッカー協会杯並びに北海道自治体職員サッカー連盟杯を授与して次回までこれを保持する。
 (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

23. 負傷及び事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
24. その他
- (1) マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の20分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。
なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー表提出用紙の回収、電子選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。
FP及びGKそれぞれ正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。
タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守等について確認を行う。
- (2) 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (3) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) 北ブロック及び南ブロックの上位による決勝大会は行わない。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料については、蓋のついた容器による「水のみ」に限定する。
- (7) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (9) この大会は北海道自治体職員サッカー連盟に加盟登録しているチームのみが参加できる大会となっているので、各所属地区協会は参加申込書を受理する際に、チームに加盟登録手続きが完了しているか確認すること。
- (10) 組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (11) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会及び北海道自治体職員サッカー連盟にて決定する。

以上